

みんなで支え合う地域の医療

— 病院のかかり方と役割 —



2025年度作成

1

具合が悪いとき
どこへ行く？



病院のかかり方

2

病気や状態により
必要な治療・支援が
変わります



病院の役割と連携

3

安心して暮らす
ために、普段の備え
なにをしておく？



普段の備え

作成：松江圏域医療機能連携協定締結病院（10病院：松江赤十字病院・松江市立病院・
松江生協病院・独立行政法人国立病院機構松江医療センター・JCHO玉造病院・
松江記念病院・鹿島病院・東部島根医療福祉センター・安来市立病院・安来第一病院）

発行：松江圏域医療機能連携協定10病院ワーキング 啓発作業部会

（事務局：松江市・島根県共同設置松江保健所 医事難病支援課 地域包括ケア推進スタッフ）



具合が悪いときは、まず かかりつけ医を受診しよう

まずは
ここへ



※1 かかりつけ医 (身近な医療機関)

※1 かかりつけ医とは、持病の診察や健康に関する相談ができ、必要に応じて専門の医師や医療機関につないでくれる身近な医師のことです



- 必要に応じて、専門の病院をご紹介します
- 紹介先での検査や治療後も、かかりつけ医で診察を続けることができます



紹介先の病院

回復期病院

慢性期病院

- ▶ リハビリ
- ▶ 治療
- ▶ 療養

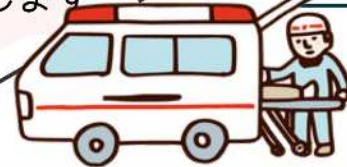
急性期病院

- 専門的な検査
- 手術・治療
- **救急外来**

具合が悪い



“救急外来は、命に関わる重症の方を優先して、診療します”



次の症状があるときは、119番または救急外来を受診してください

- 意識がもうろう
- けいれん
- 突然の激しい腹痛
- 激しい胸痛・呼吸困難
- 突然のまひ・激しい頭痛
- 大量出血

【コラム1】休日診療のご案内

- かかりつけ医が休診の日曜や祝日に、体調が悪くなって受診したいときは、休日診療を利用することができます

※木曜日などの平日の休診日は、休日診療は行っていません

松江市休日救急診療室 (松江記念病院)

- 対象：中学生以上
- 診療日：日曜・祝日・年末年始 (12月31日、1月1日～1月3日)
- 診療時間：9時～12時、13時～17時
- ※受診前に松江記念病院へご連絡ください

(☎:0852-27-8111)

松江市立病院 救急外来 (小児科救急医療体制)

- 小児科医が診察しています
- 診察時間：平日 17時30分～21時
土曜・日曜・祝日10時～17時

安来市 休日診療当番病院・診療所

(当番医療機関)

- 診察日：日曜・祝日・年始三が日
- 診療時間：9時～12時、13時～17時
- 受診前に、必ず当番医療機関へ電話連絡をしてください
- 上記以外の時間帯は、**安来市立病院**または**安来第一病院**にまずはご相談ください

安来市立病院 (☎0854-32-2121)

安来第一病院 (☎0854-22-3411)



地域の医療を支えるしくみ

- 以前より、高齢の方や持病のある方が増え、病気を治すことに加えて、回復や退院後の生活まで支える医療が必要になっています
- 治療と回復では求められる医療が異なり、地域の医療資源にも限りがあります
- そのため、それぞれの病院が役割を補い合いながら、地域全体で患者さんを支えています

地域の医療を支えています



病院にはそれぞれ役割があります

急性期病院



病気やけがに対して、集中的に治療を行います

回復期病院 (包括期)



状態に応じて入院し、治療やリハビリなどを行い、退院後の生活に向けて準備をします

慢性期病院



在宅生活を支えながら、体調に応じて療養が必要なときに入院します

松江赤十字病院

松江市立病院

松江生協病院

JCHO
玉造病院

松江医療センター

安来市立病院

松江記念病院

安来第一病院

鹿島病院

東部島根医療福祉センター

※この図は、入院を中心に、病院の役割を示したものです。病気や状態によって、実際の対応は異なることがあります

【コラム2】病院にも相談できます

- 入院中のことや、退院後の生活について、病院で相談できます
- これからの生活に必要な支援について、ご本人やご家族などと一緒に考えます
- 入院中・通院中を問わず相談できます
- 病院の相談先が分からないときは、病院の職員におたずねください





普段から準備をしましょう

体調の変化や受診に備えて 普段から心がけたいこと

※年に1回、健康診断で体の状態を確認しましょう

1 かかりつけ医をもつ

日頃の体調をよく知るかかりつけ医がいると、体調の変化に気づきやすく、早期の対応につながる可能性があります

2 受診に必要なものを準備

受診に備えて、マイナンバーカード（または資格確認書）やお薬手帳、診察券などは、日頃からまとめておきましょう

3 いざという時の確認

体調が急に悪くなったときの対応を、身近な人と確認しておくことも大切です



通院中の方へ 普段から心がけたいこと

- ✿ 体調が気になるときは、自己判断せず、かかりつけ医や医療機関に相談しましょう
- ✿ 夜間・休日や急な体調不良に備えて、どこに相談・受診すればよいか事前にかかりつけ医に確認しておきましょう
- ✿ 普段の体調や気になる症状を、メモやお薬手帳などに書いておくと、診察のときに伝えやすくなります

【コラム3】 いざじゃなくいま！しまねの人生会議

「人生会議」とは、厚生労働省が定めたACP（アドバンス・ケア・プランニング）の愛称です。

もしものときのため、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて前もって考え、家族や周囲の信頼する人たち、医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のことです。

※出典：厚生労働省

人生会議の必要性や話し合いのポイントに加え、島根県内で開催されている講座や相談窓口などのお役立ち情報をご紹介します。

詳しい内容は、右（横）のQRコードからご覧いただけます。

ぜひ、この機会にご家族と話してみませんか。

いざじゃなくいま！しまねの人生会議特設サイト

URL：<https://shimaneacp.com/>



いざじゃなくいま！
しまねの人生会議
特設サイト

